

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.249

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-8-2 CCC ビル
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替; 00110 - 8- 579669
ゆうちょ銀行; 〇一九店(当座) 0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

世界に宣教を

MNL大原北町キリスト教会牧師 平手 光明

束縛からの解放と聞くと過越祭を思われます。出エジプトでの奴隷状態からの解放を記念する過越の食事です。キリスト者にとっての過越の食事、それは、イエスの十字架の死による救いを記念する食事です。それは、教会において守られているイエスの定められた聖餐です。聖餐のパンとぶどう酒にあずかること、それは、イエスが私たちのための過越の小羊として十字架の上で肉を裂き、血を流して死んで下さったことによって実現した救いを覚え、自らの体をもってその救いにあずかる事です。イスラエルの民の過越の食事、それは教会においての聖餐です。聖書は、イエスが弟子たちに、パンとぶどう酒を分け与えて、「これはわたしの体である」、「これはわたしの血である」と言われ、「わたしを記念するためにこのように行いなさい」と命じ、聖餐を制定されたことを語っています。福音書には、イエスご自身が過越の小羊として十字架の上で死なれたと語っています。バプテスマのヨハネがイエスを見つめて「見よ、世の罪を取り除く神の小羊」と語ったのは、イエスこそ過越の小羊だということです。つまり私たち信仰者は、過越の小羊であるイエスの肉を食べることによってその救いに、体をもってあずかるのだということなのです。

コロナパンデミックの騒ぎによって、オンライン礼拝が広く行われるようになってきました。そこで思われることは、確かに御言葉に聞くことは大切です。ですから、オンラインでの礼拝は、大切な働きです。しかし、その礼拝において欠かせないのが、イエスが定められた聖餐なのです。聖餐がないがしろにされるなら、信仰者にとって大切なものを失うこととなるのです。御言葉は、私たちの生きる糧です。しかし、それとともに大切なこと、それが、イエスが定められた聖餐なのです。聖餐は、単なる儀式ではありません。パンとぶどう酒は、それがイエスの肉と血であり、私たちが御言葉を神の声として正しく聞いたら、御言葉が定めた聖餐に預かることによって、教会として命が与えられ、力強く生きていくものとされる、ということがわかります。聖書を読み、御言葉に聞いている私たちは、イエスの十字架のもとに立って、自分のために十字架の上で死んで下さったイエスを目撃しています。そこで、その裂かれたわき腹から流れ出た血しおと水によって、罪もけがれも洗いきよめられ、新しくされたことを知らされました。私たちは、主の御言葉と共に、この体をもってその救いにあずかる聖餐に共にあずかるのです。

1日も早く、世界に真実が告げられ正常な礼拝に預かることを祈るばかりです。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース

「あなたの重荷を主にゆだねよ。主があなたを支えてくださる。
主は決して正しい者が揺るがされるようにはなされない。」

(新改訳 2017 詩篇 55 : 22)



1. 引き続き平和を祈りましょう

主の御心がなされますように。主よ。どうかウクライナをお救いください。

2. 千葉ライフ・ライン

本年度もひたすら番組放映が続けられますよう、励まされながら、祈り、ともに支えてくださる方、教会を掘り起こして行きたいと思っています。皆さまにも、お祈りとご協力をお願いいたします。

聖書通信講座から救われ洗礼を受ける方が与えられますように。

3. 献金方法

放映継続にご賛同されます方々、献金の送り先はニュースレター表紙の振込先へ、ゆうちょダイレクトで振り込める方はぜひお願いいたします。また、他銀行から振り込めるゆうちょ銀行口座を記載しました。

4. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

5. 事務局より

ゴスペルシンガー小坂忠さん召天。事務局の上でのチャペルコンサート、ライフ・ラインのゲスト、多くのCD、身近な存在でした。感謝！

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

4月 千葉41通 (初めてお便り11通)

聖書通信講座

4月は、3名の方が学んでいます。お祈りください。在主。(山本進)

<2022年6月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

6月14日(火)午前10時半~12時 の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

6月18日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(Tel.043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。毎回のご奉仕感謝です。大変助かっています。



<4月のおたよりから>

(1週目)・離婚に与える子どもの影響を聞き、夫婦間の問題や子育てに困難を感じる現状から逃げたい

と思っていた気持ちは、家族のことを考えない自分勝手な行動なのだと気付かされました。市川さんのいままでの歩みや今後のビジョンをお聞きして、神様に信頼し支えられ、更に周りにも大きな愛を伝えようとするその行動に心から敬服するとともに、私もそうありたいと強く望む番組でした。

(2週目)・久米小百合さんの証し 原田牧師先生のメッセージ 神様のみことば ライフライン番組 作られているスタッフさん 身近に接して下さるような 喜び溢れる番組です。親しみある関根牧師先生の笑顔みるとホッとします。ありがとうございます。神様の造られ与えられていることが存分に注がれて分かりました。全て恵みによるものなので、すね。一番の贈り物ギフトはイエス様です。十字架は私のためでした。

(3週目)・はじめてお便りいたします。毎週、母の食事介助をしながら拝見させていただいております。関根先生のお話で、イエス様の復活がよくわかりました。私は学生時代からキリスト教の研究をしておりますが、未だ教会へは足を運んだことがありません。近くの教会を教えてください。感謝です。

(4週目)・毎週見させていただいています。感謝です。

<あとがき> 主よ。この高齢化、少子化、コロナ共存、平和が揺れる時代に、よわい方々、小さい教会を支えお守りくださり、新来会者を与えてください。(山本)